

PORTATONE

PSR-E233

準備編

本編

付録

取扱説明書



このたびは、ヤマハ電子キーボードをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この楽器の優れた機能を十分に生かして演奏をお楽しみいただくため、本書をお読みください。
また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。
ご使用前に、必ず2~5ページの「安全上のご注意」をよくお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。


	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 **警告**

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

警告

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流100Vを使用する。

エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの(42ページ)を使用する。

異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

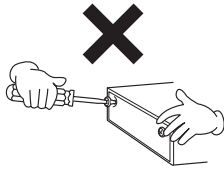
電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。



水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

火に注意



本体の上にもろそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

乾電池



乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。

乾電池は一度に全部を交換してください。新しいものと古いものを一緒に使用すると、発熱、火災、液漏れの原因になります。



種類の異なる乾電池を一緒に使用しない。

アルカリとマンガンと一緒に使用したり、メーカーまたは品番の異なる電池と一緒に使用したりすると、火災、発熱、液漏れの原因になります。



乾電池を分解しない。

乾電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。



乾電池を火の中に入れてはならない。
破裂するおそれがあります。



使い切りタイプの乾電池は、充電しない。
充電すると液漏れや破裂の原因になります。



乾電池は子供の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。
失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。



乾電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。

必ず実行
正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。

必ず実行
乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

異常に気づいたら



下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

- ・電源コード / プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

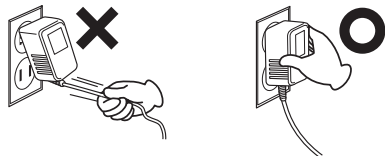
電源 / 電源アダプター



たこ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



不安定な場所に置かない。
本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がかがをしったりする原因になります。



本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
コードをいためたり、お客様やほかの方々転倒したりするおそれがあります。



この製品を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。
感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。
聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをするおそれがあります



パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。



本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様やほかの方々がかがをしったりする原因になります。



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- ・ テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- ・ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所で使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります(5℃~40℃の範囲で動作することを確認しています)。
- ・ 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。
- ・ 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

お知らせ

● データの著作権に関するお願い

- ・ ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・ この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

● 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

内蔵曲は、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

● 製品の外観について

製品に線やキズのように見える場合があります。これはケースを成型する際に現れる線(ウエルドライン)であり、ヒビやキズではありません。製品の使用上まったく問題ありません。

● 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

取扱説明書について

■ 冊子マニュアル

取扱説明書(本書)

この楽器の機能や使い方を説明しています。

■ 電子マニュアル

ヤマハマニュアルライブラリーのウェブサイトからご覧いただけます。インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、「モデル名から検索」テキストボックスにモデル名(「PSR-E233」)を入力して「検索」をクリックします。

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>



MIDIデータフォーマット

「MIDIデータフォーマット」や「MIDIインプリメンテーションチャート」などMIDIに関する資料が掲載されています。



MIDI入門

MIDIについての詳細や使い方を説明しています。

対応フォーマットと機能



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。

「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。

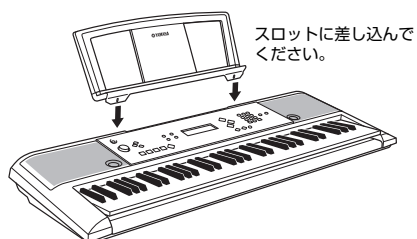
「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。

付属品(お確かめください)

- 取扱説明書(本書)
- ソングブック
- 譜面立て
- 電源アダプター
- 保証書
- 製品ユーザー登録のご案内

* ユーザー登録の際に必要なプロダクトIDが記載されています。

譜面立ての取り付け方



もくじ

取扱説明書について	6
対応フォーマットと機能	6
付属品(お確かめください)	6
譜面立ての取り付け方	6

準備編

演奏の準備 **8**

電源の準備	8
ヘッドフォン/外部スピーカーを使う	9
フットスイッチを使う	9
電源を入れる	9
オートパワーオフ機能	9

各部の名称 **10**

基本操作と画面の見方 **12**

基本操作	12
画面の表示	13

本編

いろいろな楽器音で弾いてみよう **14**

楽器音(メイン音色)を選ぶ	14
グランドピアノの音で弾く	15
おもしろい音を鳴らす(効果音)	15
ダイナミックな音で演奏する (ウルトラワイドステレオ)	15

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう **16**

スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぶ	16
スタイルを鳴らして自分も演奏する	17
スタイルのパターンに変化を付ける	18
コードの押さえ方	19
コード辞書でコードを調べる	20
スタイルを使って弾いてみよう!	21

ソングを鳴らしてみよう **22**

好きなソングを1曲選んで聞く	22
デモソングを再生する	23
BGM再生する	23

レッスン機能を使ってみよう **24**

ソングレッスン	24
ソングの一部をくり返して聞く(A-Bリピート)	26
ミュート(消音)	26
メトロノームを使う	27
テンポの調節	27

機能設定 **28**

機能設定の仕方	28
---------------	----

MIDI機器の接続 **31**

MIDIって何?	31
演奏情報を送受信する	31

付録

困ったときは	32
楽器リスト	33
ドラムキットリスト	37
ソングリスト	39
スタイルリスト	40
エフェクトタイプリスト	41
仕様一覧	42
索引	43

演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

■ 家庭用コンセントから電源をとるときは

- 1 本体の電源が切れている(五線譜と調号以外、画面にも表示されていない)ことを確認してください。

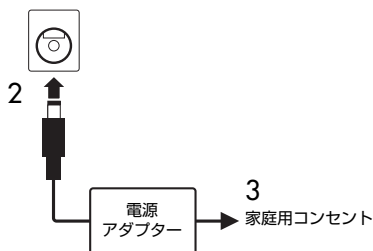
⚠ 警告

• 電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプターまたはヤマハ推奨の同等品(42ページ)をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- 2 アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN端子にさし込みます。
- 3 アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

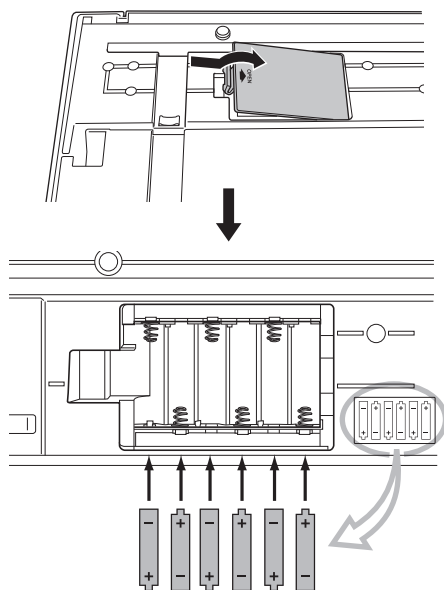
⚠ 注意

• 長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。



■ 乾電池を使うときは

- 1 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池ブタをはずします。
- 2 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。乾電池はアルカリ電池をおすすめします。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。
- 3 電池ブタを閉めます。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり画面の表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

⚠ 警告

- 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- 乾電池は一度に全部を交換してください。
- 長時間使用しない場合や、乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。
- 乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。

NOTE

- 乾電池はアルカリ電池をおすすめします。それ以外の電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。

以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

ヘッドフォン/外部スピーカーを使う



別売りのヘッドフォンをヘッドフォン/外部出力端子(ステレオ標準フォーン)に接続します。

ヘッドフォン/外部出力端子は外部出力端子にもなります。

ヘッドフォン/外部出力端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、楽器の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

ヘッドフォンや外部スピーカーを接続すると自動的に楽器のスピーカーから音が出なくなります。

NOTE

- ヘッドフォンや外部スピーカーから出力される音を、聞きやすい音に設定できます(マスター EQタイプ)。設定は機能設定で行ないます。(29ページ 機能番号013)

注意

- 外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

フットスイッチを使う



別売りのフットスイッチ(FC5またはFC4)をサステイン端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

NOTE

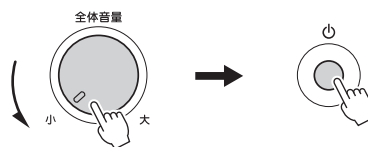
- フットスイッチの抜き差しは、電源を切った状態で行なってください。
- フットスイッチを踏みながら電源を入れしないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

電源を入れる

[全体音量]コントロールを左に回し、音量を最小にしておいてから、[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。

そのあと鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に音量を上げてください。

もう一度[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押す(1秒)と電源が切れます。



注意

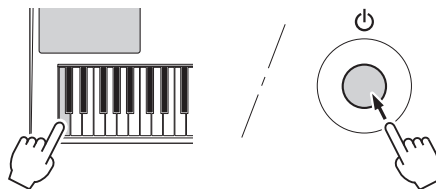
- [⏻](スタンバイ/オン)スイッチが切れている状態でも微弱電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

オートパワーオフ機能

この楽器は、無駄な消費電力を防ぐため、楽器を操作しない状態で30分が経過すると、自動的に電源が切れます。これをオートパワーオフ機能といいます。

オートパワーオフ機能を使用したくない場合は、機能設定(30ページ 機能番号024)でオートパワーオフをOFFに設定するか、楽器の電源を切り、左端の鍵盤を押しながら楽器の電源を入れてください。

オートパワーオフ機能がOFFになり、自動的に電源が切れなくなります。



NOTE

- オートパワーオフ機能で電源が切れた場合、初期設定(工場出荷時の状態)に戻ります。

各部の名称

■ フロントパネル

- ① [⏻](スタンバイ/オン)スイッチ 9ページ
- ② [全体音量]コントロール 9ページ
- ③ [1 お手本] ボタン 24ページ
- ④ [2 タイミング] ボタン 24ページ
- ⑤ [3 マイペース] ボタン 24ページ
- ⑥ レッスンパート
 - [左手] ボタン 25ページ
 - [右手] ボタン 25ページ
- ⑦ [メトロノーム] ボタン 27ページ
- ⑧ [テンポ/タップ] ボタン 27ページ
- ⑨ [ソング] ボタン 12、22ページ
- ⑩ [楽器] ボタン 12、14ページ
- ⑪ [スタイル] ボタン 12、16ページ
- ⑫ 数字ボタン[0]~[9]、[+]、[-] 12ページ
- ⑬ [機能] ボタン 28ページ
- ⑭ [デモ/BGM] ボタン 23ページ

ソングのとき

- ⑮ [A-B リピート] ボタン 26ページ
- ⑯ [巻戻し] ボタン 22ページ
- ⑰ [早送り] ボタン 22ページ
- ⑱ [一時停止] ボタン 22ページ

スタイルのとき

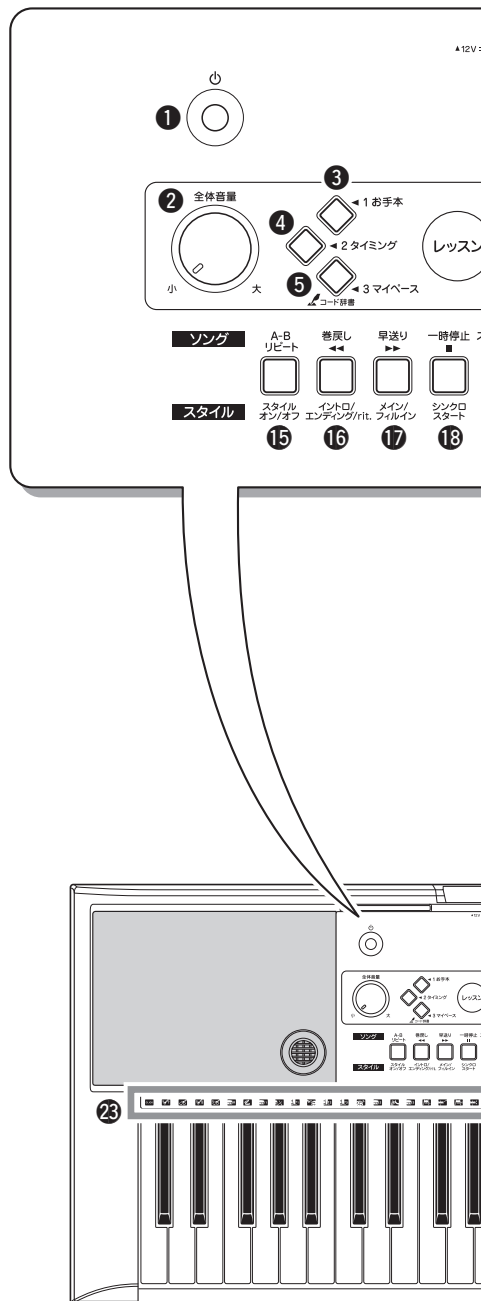
- ⑮ [スタイル オン/オフ] ボタン 17ページ
- ⑯ [イントロ/エンディング/rit.] ボタン 18ページ
- ⑰ [メイン/フィルイン] ボタン 18ページ
- ⑱ [シンクロスタート] ボタン 17ページ

- ⑲ [スタート/ストップ] ボタン 12、22ページ
- ⑳ [グランドピアノ] ボタン 15ページ
- ㉑ [効果音] ボタン 15ページ
- ㉒ [ウルトラワイドステレオ] ボタン 15ページ
- ㉓ ドラムキット 14ページ

■ リアパネル

- ㉔ MIDI IN/OUT 端子 31ページ
- ㉕ サステイン端子 9ページ
- ㉖ ヘッドフォン/外部出力端子 9ページ
- ㉗ DC IN 端子 8ページ

■ フロントパネル

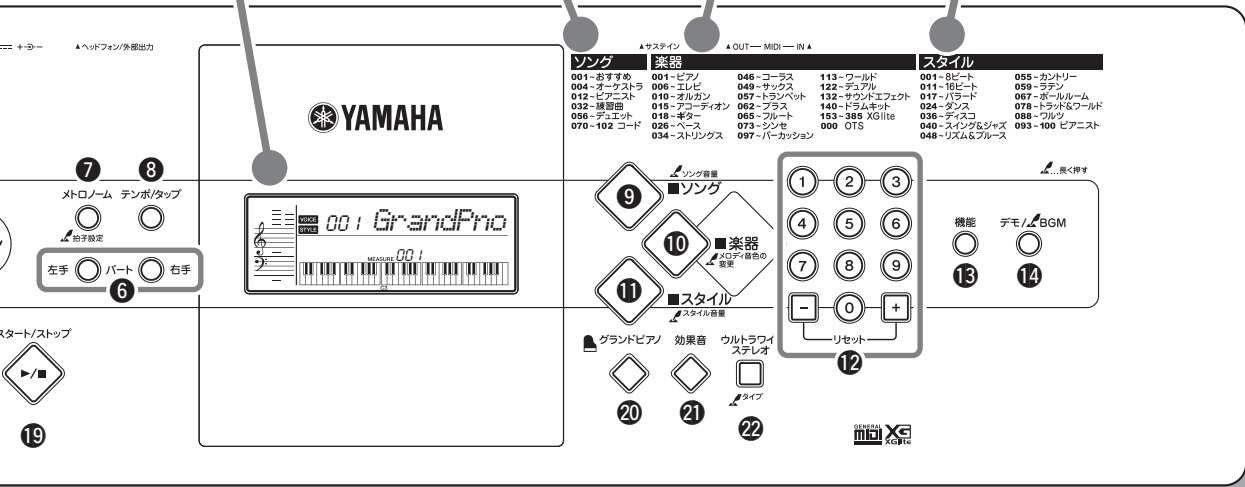


画面表示(13ページ)

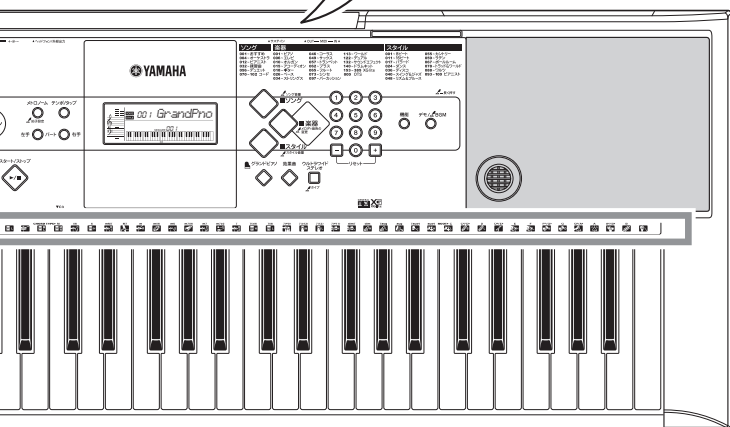
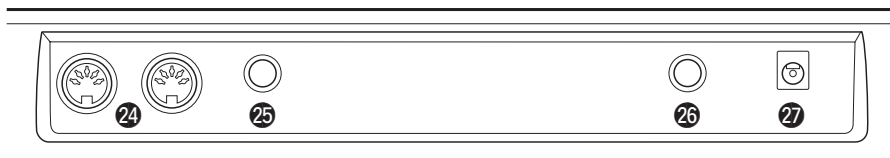
ソングリスト(39ページ)

楽器リスト(33ページ)

スタイルリスト(40ページ)



■ リアパネル(背面)

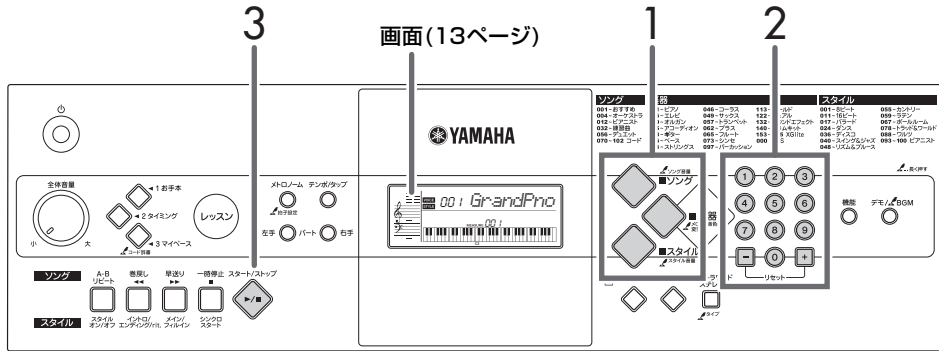


● ボタンを「長く押す」マークについて
このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。

基本操作と画面の見方

基本操作

この楽器の基本機能は、ソング、楽器、スタイルの3つです。鍵盤音を変えたいときは楽器、自動伴奏を鳴らしたいときはスタイル、曲を聞きたいときはソングを選択します。



1 ボタンを押して、基本機能を選びます

- [ソング] ボタン ソングを選ぶときに押します。
- [楽器] ボタン 鍵盤で弾きたい楽器音を選ぶとき押します。
- [スタイル] ボタン スタイル(リズム)を選ぶとき押します。

基本機能を選ぶと画面に現在のソング、スタイル、または楽器音の名前と番号が表示されます。

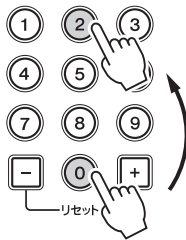
2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、好きな番号を選びます

ソング、楽器、スタイルのリストは、33~40ページに載っていますので、ご覧ください。

● 数字ボタン[0]~[9]

楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

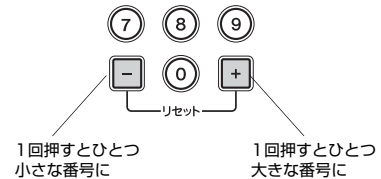
例) [002 グランドピアノ2] を選ぶ場合



数字ボタンの[0]、[0]、[2]を押します

● [+]、[-] ボタン

[+] ボタンを1回押すと、ひとつ大きな番号に、[-] ボタンを1回押すと、ひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。



1回押すとひとつ小さな番号に

1回押すとひとつ大きな番号に

3 機能をスタートします

- 楽器 鍵盤を弾いてみましょう
- ソング [スタート/ストップ] ボタンを押すと、曲がスタートします。
- スタイル [スタート/ストップ] ボタンを押すと、スタイル(リズム)がスタートします。


曲やスタイル(リズム)をストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ] ボタンを押します。

画面の表示

画面には、ソング、スタイル、楽器音など、基本的な設定状態が表示されます。また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行ってください。

音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置を表示します。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。コード辞書機能のときはコードの構成音を表示します。



NOTE

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

ソング (SONG)、楽器 (VOICE)、スタイル (STYLE) 表示

[ソング]、[楽器]、[スタイル]ボタンを押すと表示されます。(12ページ)

SONG

VOICE

STYLE

ウルトラワイドステレオ (WIDE) 表示

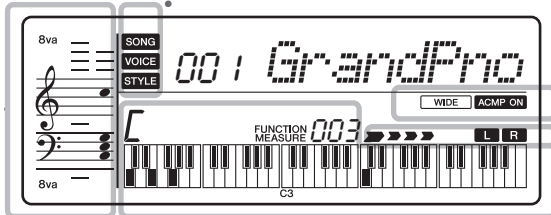
ウルトラワイドステレオがオンのとき表示されます。(15ページ)

WIDE

スタイルオン/オフ (ACMP ON) 表示

スタイル(自動伴奏)がオンのとき表示されます。(17ページ)

ACMP ON



コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などが表示されます。

C

機能 (FUNCTION) 表示

機能設定を使用するとき表示します。(28ページ)

FUNCTION 027


小節 (MEASURE) 表示

ソングの小節番号が表示されます。

MEASURE 003

鍵盤表示

押した鍵盤の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。自動伴奏機能とコード辞書機能使用時には、コードの構成音が表示されます。



ソングトラック表示

ソングトラックに関する情報を表示します。(26ページ)


L

R

- R 点灯：データがあります。
- R 消灯：データがないか、消音されています。

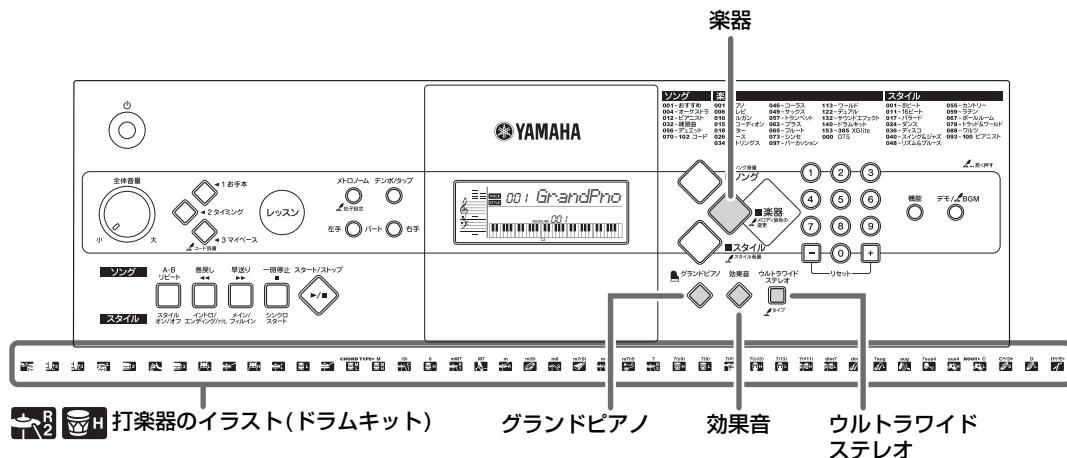
ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)を矢印で点滅表示します。



いろいろな楽器音で弾いてみよう

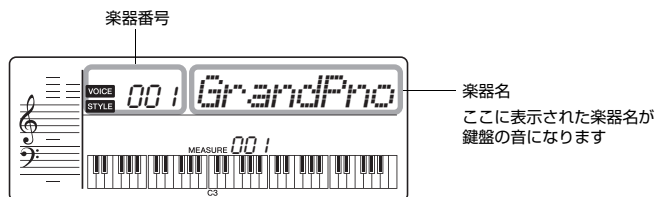
この楽器にはさまざまな楽器の音が入っています。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音で弾いてみましょう。



楽器音(メイン音色)を選ぶ

「基本操作と画面の見方」(12ページ)を参考に、[楽器]ボタンを押して好きな音を選択してみましょう。

楽器音と番号は、33ページの楽器リストにのっています。



■楽器音の説明

001~139	いろいろな楽器の音です。
140~152(ドラムキット)	***キットという名前の楽器音は、いろいろな音が鍵盤に割り振られています。鍵盤への割り振りについては、37ページのドラムキットリストをご参照ください。パネルに印刷してある打楽器のイラストは、楽器番号140を選んだとき、各鍵盤に割り当てられる打楽器です。
153~385	XGlite(6ページ)の音色です。
000	ワンタッチセッティング(OTS) スタイルやソングを鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器音を自動的に選択してくれる機能がワンタッチセッティングです。楽器音に楽器番号「000」を選べると、スタイルやソングに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

グランドピアノの音で弾く

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

[グランドピアノ] ボタンを押します。

すべての鍵盤の音が楽器番号001のグランドピアノになります。

おもしろい音を鳴らす(効果音)

犬や猫の鳴き声、馬のいななき、気合の入った掛け声など、さまざまな効果音が鳴ります。

[効果音] ボタンを押します。

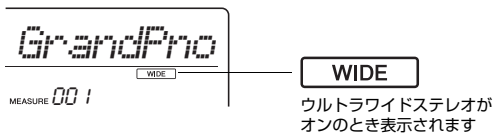
黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押さえてみましょう。

遊び終わったら、[グランドピアノ] ボタンを押して、鍵盤の音をグランドピアノの音に戻しておきましょう。

ダイナミックな音で演奏する(ウルトラワイドステレオ)

音が楽器のスピーカーの位置よりさらに外側から聞こえ、音の広がりを楽しむことができます。

[ウルトラワイドステレオ] ボタンを押します。



NOTE

- ワイド効果のタイプを、機能設定で変更できます。(29ページ 機能番号014) ショートカット操作 [ウルトラワイドステレオ] ボタンを1秒以上押すと、直接機能設定の画面に入ることができます。

ダイナミックな音に変わります。

[ウルトラワイドステレオ] ボタンをもう一度押すと、通常の音に戻ります。

● 楽器音に関する設定

リバーブ(残響効果)、コーラス、サステインの効果をつけて演奏できます。

リバーブやコーラスは、スタイルやソングを選ぶと、一番あうタイプが自動的に選ばれますが、自分で設定することもできます。それぞれの設定は、機能設定で行ないます。(29ページ)

リバーブタイプ、コーラスタイプは41ページのエフェクトタイプリストにのっていますので、ご参照ください。

- ・ **リバーブ** ホールや室内で弾いたときのような残響音をつけて演奏できます。(リバーブタイプ：9種類)
- ・ **コーラス** 演奏音に広がりやうねりをもたせることができます。(コーラスタイプ：9種類)
- ・ **パネルサステイン** 演奏音に余韻をつけられます。(オン/オフ)

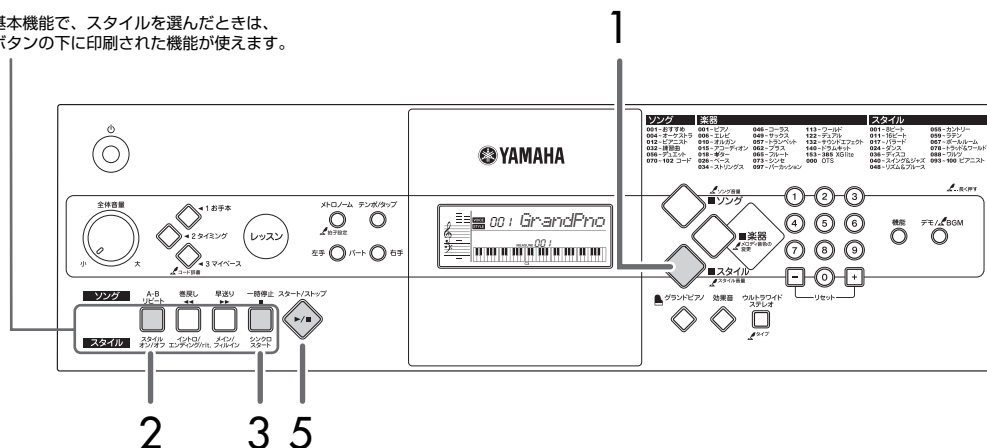
サステインは、フットスイッチ(別売)でもつけることができます。(9ページ参照)

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

この楽器には、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが100種類も用意されています。

ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

基本機能で、スタイルを選んだときは、ボタンの下に印刷された機能が使えます。

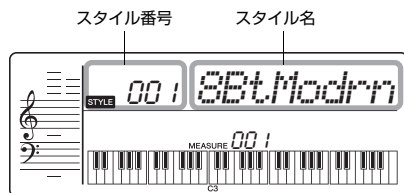


スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぶ

まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。リズムは打楽器音だけで演奏されます。

「基本操作と画面の見方」(12ページ)を参考に、[スタイル]ボタンを押して好きなスタイルを選択してみましょう。

スタイルは、40ページのスタイルリストにのっています。



[スタート/ストップ]ボタンを押すと、スタイルのリズムだけがスタートします。ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- スタイル(リズム)のテンポは変更できます。(27ページ)

NOTE

- 093~100の「ピアノスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(17ページ)にした状態で[スタート/ストップ]ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

スタイルを鳴らして自分も演奏する

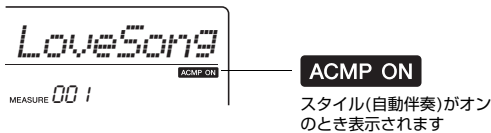
ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

1 [スタイル] ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

スタイルの選び方は12、16ページをご参照ください。

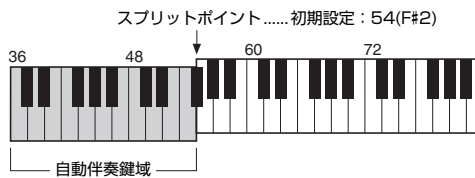
2 [スタイル オン/オフ] ボタンを押して、スタイル(自動伴奏)をオンにします

もう一度ボタンを押すとスタイル(自動伴奏)はオフになります。



● スタイル(自動伴奏)がオンになると…?

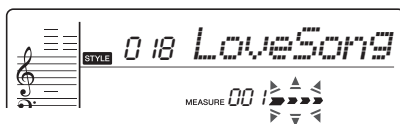
スプリットポイントより左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。



NOTE

- スプリットポイントは機能設定で変更できます。(29ページ 機能番号005)

3 [シンクロスタート] ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします



シンクロスタート待機状態

4 演奏をはじめましょう

自動伴奏鍵域でコードを弾くと、スタイルがスタートします。左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう。(19ページ「コードの押さえ方」参照)

5 演奏を終わります

[スタート/ストップ] ボタンを押すとスタイルがストップします。

[イントロ/エンディング/rit.] ボタンを押して終わることもできます。エンディングが流れてきれいに終了します。(18ページ)

NOTE

- [スタート/ストップ] ボタンを押してもスタイルをスタートできません。その場合、選ばれているスタイルのリズムだけが鳴り、自動伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。

NOTE

- スタイルの音量は機能設定で変更できます。(29ページ 機能番号001)
ショートカット操作
[スタイル] ボタンを1秒以上押し、直接機能設定の画面に入ることができます。

スタイルのパターンに変化を付ける

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。

イントロを入れる

スタイルを鳴らす前に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押しておく、スタイルが鳴ると同時にイントロが入ります。数小節演奏されたあと、自動的にメインに移ります。

エンディングを入れる

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すとエンディングが入って、スタイルがストップします。



エンディング再生中に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、演奏にリタルタンド(だんだん遅くなる)がかかり、演奏がストップします。

メインを切り替える

メインにはAとBの2パターンがあり、演奏中に[メイン/フィルイン]ボタンを押すと、パターンが切り替わります。また切り替え時に自動的にフィルインが演奏されません。

スタート前に[メイン/フィルイン]ボタンを押すと、スタートしたときのメインA/Bが設定できます。

フィルインを入れる

演奏中に[メイン/フィルイン]ボタンを押すと、フィルインが自動的に挿入され、メインが切り替わります。



スタイル

スタイル
オン/オフ

イントロ/
エンディング/
rit.

メイン/
フィルイン

シンクロ
スタート

● セクションを使ったおすすめスタイル演奏

■ 演奏準備

1. [スタイル]ボタンを押して、好きなスタイル(自動伴奏)を選びます
2. [スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイルをオンにします
3. [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します
4. [メイン/フィルイン]ボタンを押して、メインAまたはメインBを選びます
5. シンクロスタートをオンにします

これで、メインパターンに入る前にイントロ再生ができる準備ができました。

■ 演奏スタート

6. 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします
7. [メイン/フィルイン]ボタンを自由に押します(メインを切り替える/フィルインを入れる)

■ エンディング

8. [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します(エンディングを入れる)
曲の終わり(エンディング)にふさわしいフレーズを演奏して終わります。


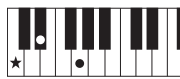
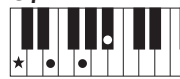
































エンディング演奏中にもう一度[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、だんだん遅くなり演奏がストップします。

コードの押さえ方

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードをご紹介します。

このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などをご参照ください。また、この楽器のコード辞書機能(20ページ)でも、コードを調べることができます。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7♭5、6、m6、sus4、aug、dim7、7♭5、6(9)、sus2
- 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤が押された場合、画面にコード名は表示されません。また、そのときのスタイル演奏は、リズムとベース音だけになります。

● 簡単なコードの押さえ方

通常は、上のように構成音を正確に押さえてコードを指定しますが、鍵盤を1~3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

〈Cの例〉



- メジャー (M)
ルートキー(根音: ★)を押さえてください。



- マイナー (m)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



- セブンス (7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



- マイナーセブンス (m7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

コード辞書でコードを調べる

コード名がわかっている、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。

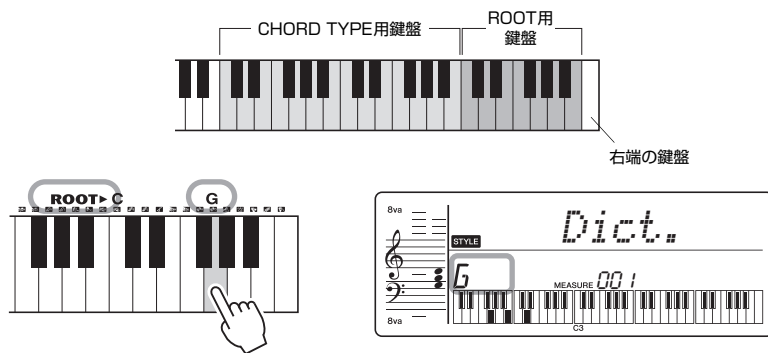
1 [3 マイペース] ボタンを1秒以上押します

画面に「Dict.」と表示されます。



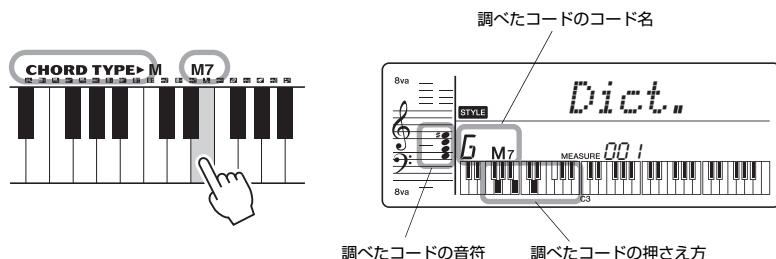
2 たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の上にかかれた「ROOT ▶」から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)

設定されたルート音が画面に表示されます。



3 鍵盤の上にかかれた「CHORD TYPE ▶」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます(音は鳴りません)

設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、画面に譜面表示と鍵盤イラストで表示されます。



NOTE

- **メジャーコードについて**
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
例：
Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。
- コード辞書では、6(9)、M7(9)、M7(#11)、b5、M7b5、M7aug、m7(11)、mM7(9)、mM7b5、7b5、sus2は表示されません。

[+]、[-]ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

4 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域(17ページ参照)でコードを押さえてみましょう

正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します。

スタイルを使って弾いてみよう！

17ページまたは18ページを参考に、練習曲「オーラ・リー」を弾いてみましょう。
左手でコードを弾き、右手でメロディーを弾きます。

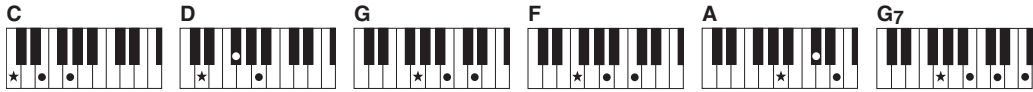
～練習曲～ オーラ・リー

おすすめスタイル：018 ラブソング
おすすめ楽器音：034 スtringス1

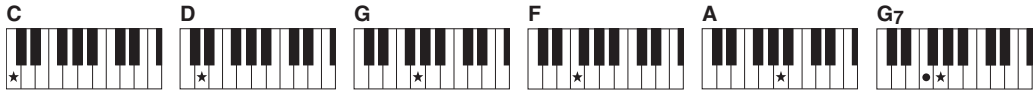
作曲者名：G. Poulton

本
編

■ 通常のコードの押さえかた



■ 簡単なコードの押さえかた



♩ = 70

左手 C D G C

右手 1
ソ ド シ ド レ ラ レ ド シ ラ シ ド

左手 C D G C

右手
ソ ド シ ド レ ラ レ ド シ ラ シ ド

左手 C F C

右手 3
ミ ミ ミ ミ ミ ミ ミ レ ド レ ミ

左手 A D G7 C

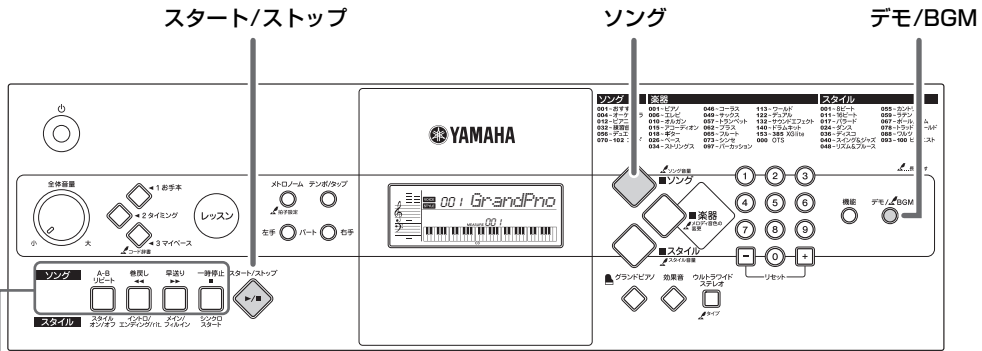
右手 4
ミ ミ ファ ミ レ ラ レ ド シ ラ シ ド

このページの音名は、すべて「固定ド」で表示しています。

ソングを鳴らしてみよう

この楽器にはソングが102曲入っています。ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。

鳴らして聞いてみましょう。

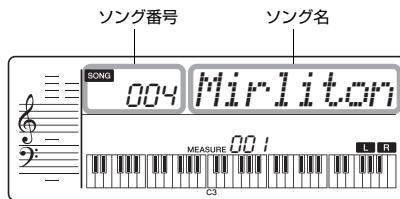


基本機能で、ソングを選んだときは、ボタンの上に印刷された機能が使えます。

好きなソングを1曲選んで聞く

「基本操作と画面の見方」(12ページ)を参考に、[ソング]ボタンを押して、ソングを選択してみましょう。

ソングは、39ページのソングリストにのっています。



[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがスタートします。

ソングをストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押します。

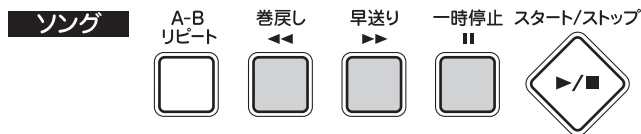
NOTE

- 電源を入れた直後は、ソング番号004が初期設定として選ばれます。
- ソングの再生テンポは変更できません。(27ページ)

NOTE

- ソングを鳴らしながら鍵盤を弾く場合、ソングの音量を変更することで、ソングと鍵盤演奏とのバランスをとることができます。設定は機能設定で行います。(29ページ 機能番号002) ショートカット操作 [ソング]ボタンを1秒以上押しと、直接機能設定の画面に入ることができます。

● 早送り/巻き戻し/一時停止



[巻き戻し]ボタン.....再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節番号が減少します。巻き戻し中は、ソングは再生されません。

[早送り]ボタン.....再生中に押すとソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が増加します。

[一時停止]ボタン.....ソングを一時停止します。もう一度押すと一時停止した位置から再生がスタートします。

● ソングのメロディー音色を変更する

ソングのメロディー音色を、好きな楽器音色に変えて鳴らすことができます。

まず[楽器]ボタンで好きな楽器音を選びます(12ページ参照)。そのあと、好きなソングを選んで鳴らしているときに、[楽器]ボタンを1秒以上押します。

[SONG MELODY VOICE]と画面に表示されたあと、ソングのメロディー音色が選んだ楽器音に変わります。

NOTE

- 楽器番号122~131を選んだ場合、楽器リスト(34ページ)のMIDIプログラムチェンジNo.に記載されている音色だけが鳴ります。

デモソングを再生する

[デモ/BGM]ボタンを押します。

ソング番号001、002、003が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。(連続再生)

ストップさせたいときは[デモ/BGM]ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。

BGM再生する

[デモ/BGM]ボタンを押したときの連続再生の対象を、デモソングから内蔵ソング全曲に変えることができます。

1 [デモ/BGM]ボタンを1秒以上長押しします

「DemoGrp」と画面に数秒表示されたあと、現在選択されているグループが表示されます。



NOTE

- [機能]ボタンからもBGM再生するグループを設定できます。(30ページ 機能番号021)

2 [+], [-]ボタンを押して、連続再生させたい対象を以下から1つ選びます

Demo	内蔵ソング(001~003番)
Preset	内蔵ソング全曲(001~102番)

3 [デモ/BGM]ボタンを押します

選んだグループが、連続再生されます。

ストップさせたいときは[デモ/BGM]ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- [デモ/BGM]ボタンを押したあと、[+]ボタンを押すと、次のソングを選ぶことができます。[-]ボタンを押すと、そのソングの先頭に戻ります。

● ランダム再生

「BGM再生する」の手順2で「Preset」を選んだ場合、曲をランダムに再生させることもできます。

設定は、機能設定で行ないます。(30ページ 機能番号022参照)

レッスン機能を使ってみよう

ソングレッスン

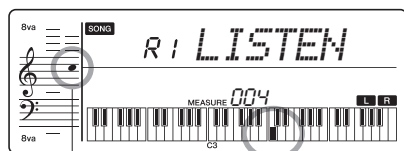
好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンできます。レッスン方法は3段階です。付属のソングブックに内蔵ソングの楽譜がのっていますので、一緒にご活用ください。

レッスン方法の紹介

■ レッスン1 お手本を聞く

レッスン1は鍵盤を弾く必要はありません。

選んだパートのお手本メロディーが鳴るので、よく聞いて覚えましょう。



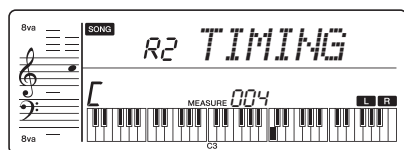
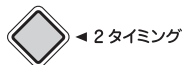
お手本メロディーの音符と鍵盤位置が表示されます

■ レッスン2 タイミング

鍵盤を弾くタイミングをレッスンしましょう。

レッスン2では、どの鍵盤を弾いてもかまいません。

メロディーのタイミングどおりに、好きな鍵盤を弾きます。



■ レッスン3 マイペース

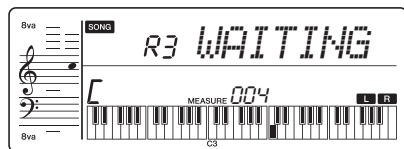
正しい音を弾くレッスンをしましょう。

画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。

伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待っていてくれます。

レッスン中は、ゆっくり弾いても、弾く音を間違えても大丈夫。

弾く人のペースに合わせてソングのペースが変化します。(ユアテンポ)



NOTE

- ソングのペースを変化させたくないとき、または通常のテンポで練習したいときは、機能設定で切り替えることができます。(30ページ 機能番号020)

レッスンの操作

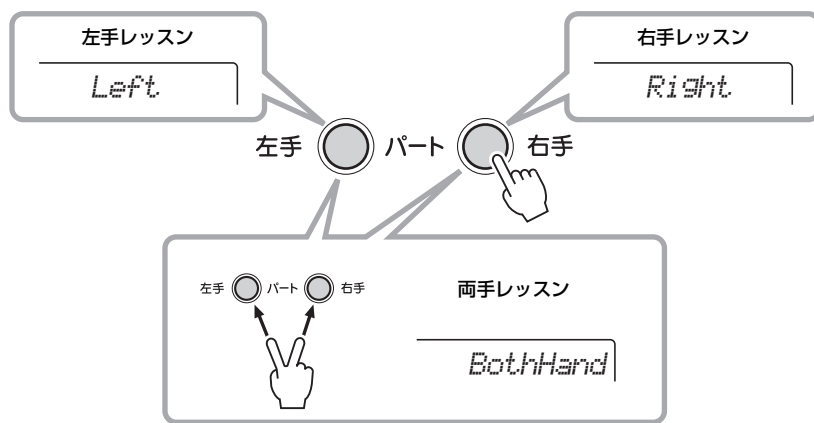
1 レッスンしたいソングを選びます

ソングの選び方は12、22ページをご参照ください。

2 レッスンしたいパートを選びます

右手のレッスンをしたいときは[右手]ボタン、左手のレッスンをしたいときは[左手]ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは[右手]ボタンと[左手]ボタンを同時に押します。

画面には選んだパートが表示されます。



NOTE

- 次のソングは、右手練習用のソングです。
左手パートを選んだときは、「NoLPart」と表示され、左手および両手のレッスンはできません。
ソング番号：001

3 レッスン方法を選びます

24ページを参考に、[1 お手本]、[2 タイミング]、または[3 マイペース]ボタンのいずれかを押します。

4 レッスンをはじめましょう

レッスン方法を選ぶと同時に、レッスン曲がスタートします。

5 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

NOTE

- レッスン中でも、[1 お手本] [2 タイミング] [3 マイペース] ボタンを押して「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイペース」を切り替えられます。
- スプリットポイントは、左手レッスンの場合「59(B2)」、左手コードレッスンの場合は「54(F#2)」に固定され、変更できません。
- この楽器では、鍵盤を強く強さに関係なく一定の音量が鳴ります。そのため選んだソングによっては、お手本で聞いたとおりの演奏ができないことがあります。

採点

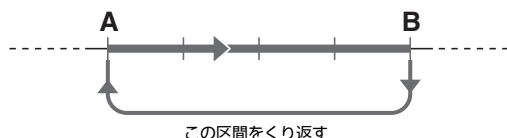
「2 タイミング」、「3 マイペース」で、1曲レッスンを終了したとき、レッスン結果を採点します。

その結果は4段階(OK, Good, Very Good!, Excellent!)で表示されます。

OK
Good
Very Good!
Excellent!

ソングの一部をくり返して聞く (A-Bリピート)

ソングの一部分「A(リピートの始まり)」、「B(リピートの終わり)」を設定して、その間の演奏をくり返し再生させます。

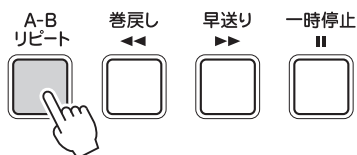


ソングを再生しながら、A点にしたいポイントで[A-B リピート]ボタンを押し、B点にしたいポイントでもう一度[A-B リピート]ボタンを押します。A-B間がくり返し再生されます。

NOTE

- くり返しの設定は小節単位で行ないます。
- 停止中でも[巻戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- 開始位置「A」を曲の先頭に設定したい場合、ソングをスタートする前に[A-B リピート]ボタンを押します。

ソング



A-b REPEAT

くり返しの設定を取り消すときは、[A-B リピート]ボタンを押します。画面には「OFF REPEAT」と表示されます。
くり返し練習(再生)中に設定を取り消すと、そのまま通常の再生を続けます。

NOTE

- ソング番号を変えると、くり返しはキャンセルされます。

ミュート(消音)

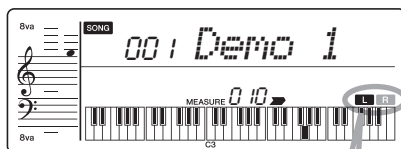
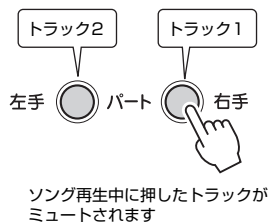
ソングはいくつかのトラックでできています。

ソングを再生中にトラック1かトラック2をミュートすることができます。

聞きたいパートのトラックだけ再生したり、弾きたいパートをミュートして、もう1つのパートを再生しながらミュートしたパートを自分で弾いて練習することができます。

- ソング再生中に[右手]ボタンを押すと、トラック1の演奏がミュートされます。
- ソング再生中に[左手]ボタンを押すと、トラック2の演奏がミュートされます。

ソング再生中、ミュートしたトラックのボタンをもう一度押すか、別のソングを選ぶと、ミュートは解除されます。



演奏データがあると点灯

ミュートするか、演奏データがないと消灯

メトロノームを使う

この楽器にはメトロノームがセットされています。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

[メトロノーム] ボタンを押すとカチカチと鳴ります。

もう一度ボタンを押すと止まります。



メトロノームの速さは[テンポ/タップ]ボタンで調節します。(次の項目参照)

NOTE

- メトロノームの拍子、音量は機能設定で変更できます。(29ページ 機能番号018、019)

ショートカット操作

[メトロノーム]ボタンを1秒以上押し、直接拍子の設定画面に入ることができます。

NOTE

- メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

テンポの調節

テンポを「♩=32~280」(1分間の拍数)の範囲で調整します。

1 [テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます



2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、テンポを設定します

NOTE

- [+]、[-]ボタンを同時に押すと、そのソング/スタイル本来のテンポに戻ります。

タップ機能

ボタンを押したタイミング(テンポ)でソングやスタイルをスタートできます。ソングやスタイルを選んだあと、4拍子のソングなら4回、3拍子なら3回、カウントをとるように[テンポ/タップ]ボタンを叩くと、そのテンポでソング、スタイルがスタートします。



NOTE

- スタイルの場合、スタイルのリズムだけがスタートします。[スタイル オン/オフ]ボタンを押してスタイルをオンにしたあと、自動伴奏圏域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。

ソング、スタイル再生中は、2回叩くとテンポが変わります。

機能設定

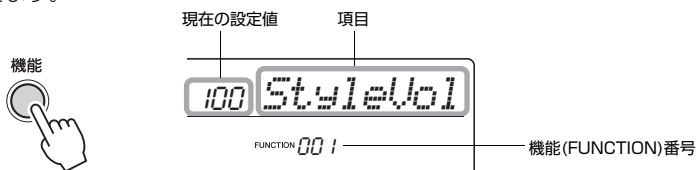
チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。まず、機能設定リストを見てください。設定したい項目を見つけたら、その機能(FUNCTION)番号、または画面表示を選び、設定を変えます。

機能設定の仕方

1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能] ボタンを何度か押します

[機能] ボタンを押すたびに、機能番号がひとつずつ大きな番号になります。

[機能] ボタンを押しながら、[-] ボタンを押すと機能番号をひとつ小さな番号に戻すことができます。



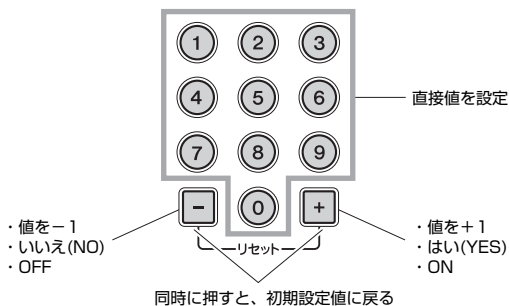
小項目がある場合は、項目が数秒表示されたあと、小項目が表示されます。

NOTE

- ソング、スタイル、メトロノーム再生中は、機能(FUNCTION)番号は表示されません。小節表示になります。

2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、値を設定します

また、[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセンドを除く)



NOTE

- この楽器はバックアップ機能がありません。設定した内容は電源を切ると、初期設定に戻ります。

NOTE

- 機能設定から抜けるには[ソング]、[楽器]、[スタイル]、[グランドピアノ]ボタンのいずれかを押します。

■機能設定リスト

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
音量の設定					
001	スタイル音量	<i>StyleVol</i>	000~127	100	スタイル選択時、スタイルの再生音量を設定します。
002	ソング音量	<i>SongVol</i>	000~127	100	ソング選択時、ソングの再生音量を設定します。
楽器全体					
003	トランスポーズ (音の高さを変える)	<i>TransPos</i>	-12~00~12	00	楽器全体の音の高さを半音単位で変えます。弾く鍵盤を変えずに、ほかの楽器や歌う人の声の高さに半音単位でキー(調)を合わせることができます。 *ドラムキットの音の高さは変えられません。
004	チューニング(音の高さを微調整する)	<i>Tuning</i>	427.0~453.0 Hz	440.0 Hz	楽器全体の音の高さを微調整します。(約0.2Hz単位) *ドラムキットの音の高さは変えられません。
005	スプリットポイント	<i>SplitPnt</i>	000~127 (C-2~G8)	54(F#2)	楽器のメイン音色と自動伴奏鍵域の境目を設定します。
メイン音色					
006	メイン音色音量	<i>M. Volume</i>	000~127	*	ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。
007	メイン音色のオクターブ	<i>M. Octave</i>	-2~0~2	*	メイン音色の音の高さをオクターブ単位で設定します。
008	メイン音色のコーラスセンドレベル	<i>M. Chorus</i>	000~127	*	メイン音色にどれだけコーラスをかけるか設定します。
エフェクト					
009	リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	01~10	**	リバーブタイプを設定します。10はリバーブオフ。リバーブタイプリスト参照(41ページ)
010	リバーブレベル	<i>RevLevel</i>	000~127	64	リバーブのかかり具合を設定します。
011	コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	1~5	**	コーラスタイプを設定します。5はコーラスオフ。コーラスタイプリスト参照(41ページ)
012	パネルサステイン	<i>Sustain</i>	ON/OFF	OFF	メイン音色に常にサステイン(音の余韻)をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定します。
013	マスターEQタイプ	<i>MasterEQ</i>	1 Speaker 2 Flat	1 Speaker	スピーカーへ出力されるサウンドを、シチュエーションに応じてもっとも聞きやすい音に設定します。 Speaker : 楽器内部スピーカーをそのまま使う場合 Flat : ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して聞く場合
014	ワイドタイプ	<i>Wide</i>	1~3	2	ウルトラワイドステレオのタイプを設定します。設定値が大きくなるほど、効果が大きくなります。
MIDI					
015	ローカルコントロール オン/オフ	<i>Local</i>	ON/OFF	ON	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。 ON(ローカルオン) 本体の演奏およびMIDI INから受信した情報をこの楽器で発音します。 OFF(ローカルオフ) 本体の演奏はこの楽器で発音しません。ただし、演奏データはMIDI OUTから送信されます。また、MIDI INから受信した情報はこの楽器で発音します。
016	外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
017	イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	YES/NO	—	この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。 [+]ボタンを押すと実行、[-]ボタンを押すとキャンセルします。
メトロノーム					
018	メトロノームの拍子	<i>TimeSig</i>	00~15	**	メトロノームの拍子を設定します。 1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。
019	メトロノーム音量	<i>MetroVol</i>	000~127	100	メトロノームの音量を設定します。

機能番号	設定項目	画面表示	設定値	初期設定	内容
レッスン					
020	ユアテンポ	<i>YourTemp</i>	ON/OFF	ON	「マイペース」のソングのテンポを、弾くペースに合わせて変化する(ON)か、変化しない(OFF)かを設定します。
デモ					
021	デモグループ	<i>DemoGrp</i>	1 Demo 2 Preset	1 Demo	再生させるデモグループを選択します。
022	デモ再生モード	<i>PlayMode</i>	1 Normal 2 Random	1 Normal	デモグループ「Preset」を選んだときの再生方法を選択します。 1 Normal : 番号順に再生します。 2 Random : ランダムに再生します。
023	デモキャンセル	<i>D-Cancel</i>	ON/OFF	OFF	オン(ON)にすると【デモ/BGM】ボタンを押してもソングは鳴りません。オフ(OFF)にすると鳴ります。
パワーセーブ					
024	オートパワーオフ	<i>AutoOfff</i>	ON/OFF	ON	オートパワーオフ機能を使用する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。

*音色の組み合わせごとに最適な設定値になっています。

**現在選ばれている「ソング」「スタイル」ごとに最適な設定値になっています。

MIDI機器の接続

この楽器にはMIDI端子がついています。MIDI機能の活用により音楽の幅を広げることができます。

MIDIって何?

MIDI(ミディ)とは、電子楽器間で演奏情報のやりとりをすることができる世界共通の規格です。

MIDI端子のある電子楽器同士をMIDIケーブル(別売)を使ってつなげることで、楽器間のさまざまな演奏情報や設定情報などの送受信ができ、より高度な演奏が可能になります。



注意

- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行なってください。コンピューターと接続するときは、最初にこの楽器の電源を切り、コンピューター上のすべてのアプリケーションソフトを終了した状態でケーブルを接続し、そのあとこの楽器の電源を入れてください。

NOTE

- MIDIで送受信できるデータの内容はMIDI機器によってことなります。この楽器で扱えるデータや命令については、MIDIデータリストの「MIDIインプリメンテーションチャート」をご覧ください。MIDIデータリストはヤマハのウェブサイトからダウンロードできます(6ページ)。MIDI入門もあわせてご覧ください。

演奏情報を送受信する

他のMIDI機器やコンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報を他のMIDI機器やコンピューターで活用したり、他のMIDI機器やコンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。USB端子付属のコンピューターとこの楽器を接続するには、UX16(別売)のような「USB-MIDIインターフェース」が必要です。楽器店などでお買い求めください。

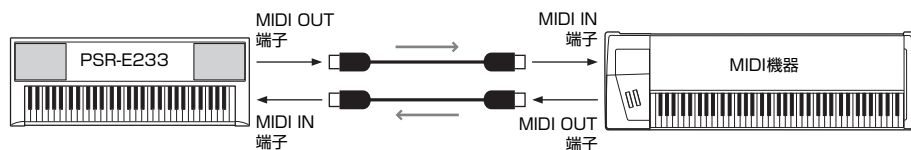
UX16を使用するときは、UX16に付属のドライバーをコンピューターにインストールしてください。

ローカルオン/オフなどのMIDIの設定は、機能設定(29ページ 機能番号015~017)で行ないます。

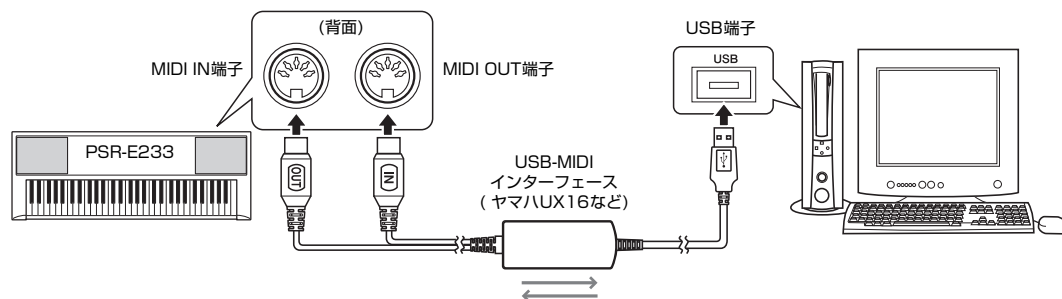
NOTE

- 内蔵ソングはソングアウトできません。

● 他のMIDI機器と接続して演奏情報を送受信します



● コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



困ったときは

現象	原因と解決方法
【 ⓪ 】(スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、または切ったとき、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	ヘッドフォン/外部出力端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(29ページ 機能番号015)
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(20ページ)を使用していないですか？右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
鍵盤を弱く弾いても強く弾いても、音量が変わらない。	この楽器は鍵盤を弾く強さに関係なく、一定音量で鳴ります。
【スタート/ストップ】ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？外部クロックを(OFF)に設定してください。(29ページ 機能番号016)
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(29ページ 機能番号001) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？17ページを参考に、機能設定(29ページ 機能番号005)で、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP ON表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度【スタイル オン/オフ】ボタンを押してACMP ONを表示させてください。
スタイルが、押さえたコードのとおりには鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> • 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 • 鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 • オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	電源を入れたあとにフットスイッチを接続したため、もしくはフットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。 電源を切った状態で接続し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
【スタイル オン/オフ】ボタンを押してもACMP ONが表示されない。	スタイルに関する機能を使うときは、まず【スタイル】ボタンを押してください。
<ul style="list-style-type: none"> • 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • リズムが止まる。 • ソングなどが、正しく演奏(再生)されない。 • 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が働いたためです。(9ページ)オートパワーオフ機能を使用しない場合は、機能設定でオートパワーオフをOFFに設定してください。(30ページ 機能番号024)

楽器リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- MIDIプログラムチェンジNo.を0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた値で指定します。たとえば、No.128のプログラムを指定する場合は、127の値になります。
- フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
1	0	112	1	グランドピアノ 1
2	0	0	1	グランドピアノ 2
3	0	0	2	ブライトピアノ
4	0	0	4	ホンキートンクピアノ
5	0	0	7	ハーブシコード
エレピ				
6	0	0	5	エレクトリックピアノ 1
7	0	0	6	エレクトリックピアノ 2
8	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
9	0	0	8	クラビ
オルガン				
10	0	0	17	ドローパーオルガン
11	0	0	18	パーカッシブオルガン
12	0	0	19	ロックオルガン
13	0	0	20	チャーチオルガン
14	0	0	21	リードオルガン
アコーディオン				
15	0	0	22	アコーディオンF
16	0	0	24	タンゴアコーディオン
17	0	0	23	ハーモニカ
ギター				
18	0	0	25	ナイロン弦ギター
19	0	0	26	スチール弦ギター
20	0	0	27	ジャズギター
21	0	0	28	クリーンギター
22	0	0	29	ミュートギター
23	0	0	30	オーバードライブギター
24	0	0	31	ディストーションギター
25	0	0	32	ギターハーモニクス
ベース				
26	0	0	33	アコースティックベース
27	0	0	34	フィンガーベース
28	0	0	35	ピックベース
29	0	0	36	フレットレスベース
30	0	0	37	スラップベース 1
31	0	0	38	スラップベース 2
32	0	0	39	シンセベース 1
33	0	0	40	シンセベース 2
ストリングス				
34	0	0	49	ストリングス 1
35	0	0	50	ストリングス 2
36	0	0	51	シンセストリングス 1
37	0	0	52	シンセストリングス 2

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
38	0	0	45	トレモロストリングス
39	0	0	46	ピチカートストリングス
40	0	0	41	バイオリン
41	0	0	42	ビオラ
42	0	0	43	チェロ
43	0	0	44	コントラバス
44	0	0	47	ハーブ
45	0	0	56	オーケストラヒット
コーラス				
46	0	0	53	クワイアアー
47	0	0	54	ボイスウー
48	0	0	55	シンセボイス
サククス				
49	0	0	67	テナーサククス
50	0	0	66	アルトサククス
51	0	0	65	ソプラノサククス
52	0	0	68	バリトンサククス
53	0	0	69	オーボエ
54	0	0	72	クラリネット
55	0	0	70	イングリッシュホルン
56	0	0	71	パースーン
トランペット				
57	0	0	57	トランペット
58	0	0	60	ミュートトランペット
59	0	0	58	トロンボーン
60	0	0	61	フレンチホルン
61	0	0	59	チューバ
ブラス				
62	0	0	62	ブラスセクション
63	0	0	63	シンセブラス 1
64	0	0	64	シンセブラス 2
フルート				
65	0	0	74	フルート
66	0	0	73	ピッコロ
67	0	0	76	パンフルート
68	0	0	75	リコーダー
69	0	0	77	ボトル
70	0	0	78	尺八
71	0	0	79	口笛
72	0	0	80	オカリナ
シンセ				
73	0	0	81	スクエアリード
74	0	0	82	ソートゥースリード
75	0	0	83	カリオベリード

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
76	0	0	84	チフリード
77	0	0	85	チャランリード
78	0	0	86	ボイスリード
79	0	0	87	5度リード
80	0	0	88	ベース & リード
81	0	0	89	ニューエイジパッド
82	0	0	90	ウォームパッド
83	0	0	91	ポリシンセパッド
84	0	0	92	クワイアパッド
85	0	0	93	ポウダパッド
86	0	0	94	メタリックパッド
87	0	0	95	ハローパッド
88	0	0	96	スweepパッド
89	0	0	97	レイン
90	0	0	98	サウンドトラック
91	0	0	99	クリスタル
92	0	0	100	アトモスフィア
93	0	0	101	ブライトネス
94	0	0	102	ゴブリン
95	0	0	103	エコー
96	0	0	104	サイエンスフィクション
パーカッション				
97	0	0	12	ビブラフォン
98	0	0	13	マリンバ
99	0	0	14	シロフォン
100	0	0	115	スチールドラム
101	0	0	9	チェレスタ
102	0	0	11	ミュージックボックス
103	0	0	15	チューブラーベル
104	0	0	48	ティンパニ
105	0	0	10	グロッケンシュピール
106	0	0	113	ティンクルベル
107	0	0	114	アゴゴ
108	0	0	116	ウッドブロック
109	0	0	117	和太鼓
110	0	0	118	メロディックタム
111	0	0	119	シンセドラム
112	0	0	120	リパースシンバル
ワールド				
113	0	0	105	シタール
114	0	0	16	ダルシマー
115	0	0	106	バンジョー
116	0	0	107	三味線
117	0	0	108	琴
118	0	0	109	カリンバ
119	0	0	110	バグパイプ
120	0	0	111	フィドル
121	0	0	112	シャナイ
デュアル*				
122	0	112	1	オクターブピアノ
123	0	112	1	ピアノ+ストリングス
124	0	112	1	ピアノパッド
125	0	0	6	エレクトリックピアノパッド
126	0	0	49	オクターブストリングス
127	0	0	62	オクターブプラス
128	0	0	49	オーケストラトゥッチェイ

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
129	0	0	53	オクターブコーラス
130	0	0	62	ジャズセクション
131	0	0	74	フルート & クラリネット
サウンドエフェクト				
132	0	0	121	フレットノイズ
133	0	0	122	プレスノイズ
134	0	0	123	海辺
135	0	0	124	鳥のさえずり
136	0	0	125	電話
137	0	0	126	ヘリコプター
138	0	0	127	拍手
139	0	0	128	銃声
ドラムキット				
140	127	0	1	スタンダードキット 1
141	127	0	2	スタンダードキット 2
142	127	0	9	ルームキット
143	127	0	17	ロックキット
144	127	0	25	エレクトロニックキット
145	127	0	26	アナログキット
146	127	0	28	ダンスキット
147	127	0	33	ジャズキット
148	127	0	41	ブラッシュキット
149	127	0	49	シンフォニーキット
150	126	0	1	SFXキット 1
151	126	0	2	SFXキット 2
152	126	0	113	サウンドエフェクトキット
XGlite				
153	0	1	1	グランドピアノ KSP
154	0	40	1	ピアノストリングス
155	0	41	1	ドリーム
156	0	1	2	ブライトピアノ KSP
157	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP
158	0	32	3	デチューンド CP80
159	0	1	4	ホンキートンクピアノ KSP
160	0	1	5	エレクトリックピアノ 1 KSP
161	0	32	5	コーラスエレクトリックピアノ 1
162	0	1	6	エレクトリックピアノ 2 KSP
163	0	32	6	コーラスエレクトリックピアノ 2
164	0	41	6	DX+アナログエレクトリックピアノ
165	0	1	7	ハーブシコード KSP
166	0	35	7	ハーブシコード 2
167	0	1	8	クラビ KSP
168	0	64	11	オルゴール 2
169	0	1	12	ビブラフォン KSP
170	0	1	13	マリンバ KSP
171	0	64	13	サインマリンバ
172	0	97	13	バリリンバ
173	0	98	13	ログドラム
174	0	96	15	チャーチベル
175	0	97	15	カリヨン
176	0	35	16	ダルシマー 2
177	0	96	16	ツィンパロン
178	0	97	16	サントゥール
179	0	32	17	デチューンドドローバーオルガン
180	0	33	17	60'sドローバーオルガン 1
181	0	34	17	60'sドローバーオルガン 2

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
182	0	35	17	70's ドローパーオルガン1
183	0	37	17	60's ドローパーオルガン3
184	0	40	17	16+2'2/3
185	0	64	17	オルガンベース
186	0	65	17	70's ドローパーオルガン2
187	0	66	17	チージーオルガン
188	0	67	17	ドローパーオルガン2
189	0	24	18	70's パーカッシブオルガン
190	0	32	18	デチューンド パーカッシブオルガン
191	0	33	18	ライトオルガン
192	0	37	18	パーカッシブオルガン2
193	0	64	19	ロータリーオルガン
194	0	65	19	スロー ロータリー
195	0	66	19	ファスト ロータリー
196	0	32	20	チャーチオルガン3
197	0	35	20	チャーチオルガン2
198	0	40	20	ノートルダム
199	0	64	20	オルガンフルート
200	0	65	20	トレモロ オルガンフルート
201	0	40	21	パフオルガン
202	0	32	23	ハーモニカ2
203	0	64	24	タンゴアコーディオン2
204	0	43	25	ペロシティー ギターハーモニクス
205	0	96	25	ウクレレ
206	0	35	26	12弦ギター
207	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
208	0	41	26	スチール弦ギター&ボディースOUND
209	0	96	26	マンドリン
210	0	32	27	ジャズアンプ
211	0	32	28	コーラスギター
212	0	40	29	ファンクギター
213	0	41	29	ミュート スチール弦ギター
214	0	45	29	ジャズマン
215	0	43	30	ギター ピンチ
216	0	40	31	フィードバックギター
217	0	41	31	フィードバックギター2
218	0	65	32	ギターフィードバック
219	0	66	32	ギターハーモニクス2
220	0	40	33	ジャズリズム
221	0	45	33	ペロシティークロスフェードアップライトベース
222	0	18	34	フィンガー ダーク
223	0	40	34	ベース&ディストーション ギター
224	0	43	34	フィンガー スラップベース
225	0	45	34	フィンガーベース2
226	0	65	34	モジュラーテッドベース
227	0	28	35	ミュート ビックベース
228	0	32	36	フレットレスベース2
229	0	33	36	フレットレスベース3
230	0	34	36	フレットレスベース4
231	0	32	37	パンチサムベース
232	0	43	38	ペロシティースイッチ スラップ
233	0	40	39	テクノ シンセベース
234	0	6	40	メロー シンセベース
235	0	12	40	シーケンズド ベース
236	0	18	40	クリック シンセベース
237	0	19	40	シンセベース2 ダーク

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
238	0	40	40	モジュラー シンセベース
239	0	41	40	DXベース
240	0	8	41	スローバイオリン
241	0	8	45	スロー トレモロストリングス
242	0	40	45	サスペンズ ストリングス
243	0	40	47	ヤンチン
244	0	3	49	ステレオストリングス
245	0	8	49	スローストリングス
246	0	35	49	60'sストリングス
247	0	40	49	オーケストラ
248	0	41	49	オーケストラ2
249	0	42	49	トレモロオーケストラ
250	0	45	49	ペロシティー ストリングス
251	0	3	50	ステレオスローストリングス
252	0	8	50	レガートストリングス
253	0	40	50	ウォームストリングス
254	0	41	50	キングダム
255	0	3	53	ステレオ クワイア
256	0	32	53	メロー クワイア
257	0	40	53	クワイア ストリングス
258	0	40	55	シンセ ボイス2
259	0	41	55	コラルル
260	0	64	55	アナログ ボイス
261	0	35	56	オーケストラ ヒット2
262	0	64	56	インバクト
263	0	32	57	ウォーム トランペット
264	0	18	58	トロンボーン2
265	0	6	61	フレンチホルン ソロ
266	0	32	61	フレンチホルン2
267	0	37	61	ホルンオーケストラ
268	0	35	62	トランペット&トロンボーン セクション
269	0	20	63	レゾナント シンセプラス
270	0	18	64	ソフトプラス
271	0	41	64	クワイアプラス
272	0	40	66	サクセスセクション
273	0	40	67	プレッシャー テナーサクセス
274	0	6	81	スクエアリード2
275	0	8	81	LMスクエア
276	0	18	81	ハロー
277	0	19	81	シュラウド
278	0	64	81	メロー
279	0	65	81	ソロ サイン
280	0	66	81	サインリード
281	0	6	82	ソートゥースリード2
282	0	8	82	シック ソートゥース
283	0	18	82	ダイナミック ソートゥース
284	0	19	82	デジタル ソートゥース
285	0	20	82	ビッグ リード
286	0	96	82	シーケンズド アナログ
287	0	65	83	ビュア リード
288	0	64	85	ディストーション リード
289	0	35	87	ビッグファイブ
290	0	16	88	ビッグ&ロー
291	0	64	88	ファット&パーキー
292	0	65	88	ソフト ホワール
293	0	64	89	ファンタジー

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
294	0	66	92	アイトピア
295	0	65	97	アフリカン ウィンド
296	0	66	97	カリブ
297	0	27	98	ブコログ
298	0	12	99	シンセドラム コンブ
299	0	14	99	ポップコーン
300	0	18	99	タイニー ベル
301	0	35	99	ラウンド グロッケンシュピール
302	0	40	99	グロッケンシュピール チャイム
303	0	41	99	クリア ベル
304	0	42	99	コーラス ベル
305	0	65	99	ソフト クリスタル
306	0	70	99	エア ベル
307	0	71	99	ベル ハープ
308	0	72	99	ガムリンバ
309	0	18	100	ウォーム アトモスフィア
310	0	19	100	ハロー リリース
311	0	40	100	ナイロン エレクトリックピアノ
312	0	64	100	ナイロン ハープ
313	0	65	100	ハープ ボックス
314	0	66	100	アトモスフィア パッド
315	0	64	102	ゴブリン シンセ
316	0	65	102	クリーパー
317	0	67	102	リチュアル
318	0	68	102	トゥー ヘブン
319	0	70	102	ナイト
320	0	71	102	グリズン
321	0	96	102	ベル クワイア
322	0	32	105	デチューンド シタール
323	0	35	105	シタール2
324	0	97	105	タンブーラ
325	0	28	106	ミュート バンジョー
326	0	96	106	ラバーブ
327	0	97	106	ゴピチャント
328	0	98	106	ワード
329	0	96	108	大正琴
330	0	97	108	カヌーン
331	0	96	113	ボナン
332	0	97	113	アルタイル
333	0	98	113	ガムラン
334	0	99	113	ステレオ ガムラン
335	0	100	113	ラマ シンバル
336	0	97	115	グラス パーカッション
337	0	98	115	タイ ベル
338	0	96	116	カスタネット
339	0	96	117	グランカッサ
340	0	64	118	メロディック タム2
341	0	65	118	リアル タム
342	0	66	118	ロック タム
343	0	64	119	アナログ タム
344	0	65	119	エレクトロニック パーカッション
345	64	0	1	カッティング ノイズ
346	64	0	2	カッティング ノイズ2
347	64	0	4	ストリング スラップ
348	64	0	17	フルート キークリック
349	64	0	33	雨
350	64	0	34	雷

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
351	64	0	35	風
352	64	0	36	せせらぎ
353	64	0	37	泡
354	64	0	38	フィード
355	64	0	49	犬
356	64	0	50	馬
357	64	0	51	鳥のさえずり2
358	64	0	56	マオウ
359	64	0	65	フォーン コール
360	64	0	66	ドアのきしみ
361	64	0	67	ドアを閉める
362	64	0	68	スクラッチ カット
363	64	0	69	スクラッチ スプリット
364	64	0	70	ウィンド チャイム
365	64	0	71	電話2
366	64	0	81	イグニッション
367	64	0	82	タイヤ
368	64	0	83	レーシングカー
369	64	0	84	衝突
370	64	0	85	サイレン
371	64	0	86	列車
372	64	0	87	ジェット機
373	64	0	88	スターシップ
374	64	0	89	バースト
375	64	0	90	ローラー コースター
376	64	0	91	サブマリン
377	64	0	97	笑い声
378	64	0	98	悲鳴
379	64	0	99	パンチ
380	64	0	100	心音
381	64	0	101	足音
382	64	0	113	マシンガン
383	64	0	114	レーザーガン
384	64	0	115	爆発
385	64	0	116	花火

* このカテゴリーの音色を選ぶと、2つの音色が重なった音になります。
MIDIプログラムチェンジNO.に記載されている音色がメイン音色となります。

ドラムキットリスト

※「」は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

※各パーカッション音の使用発音数は1です。

※この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。

※「Alternate Group」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。

※「Key Off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

		楽器番号				140	141	142	143	144	145
		MSB(O-127)/LSB(O-127)/PC(1-128)				127/0/1	127/0/2	127/0/9	127/0/17	127/0/25	127/0/26
		Keyboard	MIDI	Key	Alternate	スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
		Note No.	Note	Off	Group						
		25	C# 0	13	C# -1						
		26	D 0	14	D -1						
		27	D# 0	15	D# -1						
		28	E 0	16	E -1						
		29	F 0	17	F -1	4					
		30	F# 0	18	F# -1	4					
		31	G 0	19	G -1						
		32	G# 0	20	G# -1						
		33	A 0	21	A -1						
		34	A# 0	22	A# -1						
		35	B 0	23	B -1						
		36	C 1	24	C 0						
		37	C# 1	25	C# 0						
		38	D 1	26	D 0	0					
		39	D# 1	27	D# 0						
		40	E 1	28	E 0	0				リバーシシノバル	リバーシシノバル
		41	F 1	29	F 0	0					
		42	F# 1	30	F# 0						
		43	G 1	31	G 0						
		44	G# 1	32	G# 0						
		45	A 1	33	A 0						
		46	A# 1	34	A# 0						
		47	B 1	35	B 0						
		48	C 2	36	C 1						
		49	C# 2	37	C# 1						
		50	D 2	38	D 1						
		51	D# 2	39	D# 1						
		52	E 2	40	E 1						
		53	F 2	41	F 1						
		54	F# 2	42	F# 1	1					
		55	G 2	43	G 1						
		56	G# 2	44	G# 1	1					
		57	A 2	45	A 1						
		58	A# 2	46	A# 1	1					
		59	B 2	47	B 1						
		60	C 3	48	C 2						
		61	C# 3	49	C# 2						
		62	D 3	50	D 2						
		63	D# 3	51	D# 2						
		64	E 3	52	E 2						
		65	F 3	53	F 2						
		66	F# 3	54	F# 2						
		67	G 3	55	G 2						
		68	G# 3	56	G# 2						
		69	A 3	57	A 2						
		70	A# 3	58	A# 2						
		71	B 3	59	B 2						
		72	C 4	60	C 3						
		73	C# 4	61	C# 3						
		74	D 4	62	D 3						
		75	D# 4	63	D# 3						
		76	E 4	64	E 3						
		77	F 4	65	F 3						
		78	F# 4	66	F# 3						
		79	G 4	67	G 3						
		80	G# 4	68	G# 3						
		81	A 4	69	A 3						
		82	A# 4	70	A# 3						
		83	B 4	71	B 3	0					
		84	C 5	72	C 4	0					
		85	C# 5	73	C# 4						
		86	D 5	74	D 4	0					
		87	D# 5	75	D# 4						
		88	E 5	76	E 4						
		89	F 5	77	F 4						
		90	F# 5	78	F# 4						
		91	G 5	79	G 4						
		92	G# 5	80	G# 4	2					
		93	A 5	81	A 4	2					
		94	A# 5	82	A# 4						
		95	B 5	83	B 4						
		96	C 6	84	C 5						
		97	C# 6	85	C# 5						
		98	D 6	86	D 5						
		99	D# 6	87	D# 5						
		100	E 6	88	E 5						
		101	F 6	89	F 5						
		102	F# 6	90	F# 5						
		103	G 6	91	G 5						

ソングリスト

番号	ソング名
おすすめ	
001	Demo 1
002	Demo 2
003	Demo 3
オーケストラ	
004	箏笛の踊り(くろみ割り人形より)(P.I. Tchaikovsky)
005	「天国と地獄」序曲 (J. Offenbach)
006	スラヴ舞曲第10番 (A. Dvořák)
007	四季より「春」(A. Vivaldi)
008	タイスの瞑想曲 (J. Massenet)
009	ウィリアム・テル序曲 (G. Rossini)
010	春の歌 (F. Mendelssohn)
011	ハンガリー舞曲 第5番 (J. Brahms)
ピアニスト	
012	お人形の夢と目覚め (T. Oesten)
013	ブルグミュラー：25の練習曲から 1番 すなおな心 (J.F. Burgmüller)
014	2番 アラバスク (J.F. Burgmüller)
015	3番 牧歌 (J.F. Burgmüller)
016	4番 こどもの集会 (J.F. Burgmüller)
017	5番 無邪気 (J.F. Burgmüller)
018	6番 進歩 (J.F. Burgmüller)
019	20番 タランテラ (J.F. Burgmüller)
020	25番 貴婦人の乗馬 (J.F. Burgmüller)
021	別れの曲 (F. Chopin)
022	ベートーベンのトルコ行進曲 (L.v. Beethoven)
023	モーツァルトのトルコ行進曲 (W.A. Mozart)
024	小犬のワルツ (F. Chopin)
025	ポッケリーニのメヌエット (L. Boccherini)
026	夜想曲 第2番 (F. Chopin)
027	楽興の時 第3番 (F. Schubert)
028	エンターテイナー (S. Joplin)
029	平均律第1巻第1番 プレリュード (J.S. Bach)
030	すみれ (Streabbog)
031	エリーゼのために (L.v. Beethoven)
練習曲	
032	アメリカ・ザ・ビューティフル (S.A. Ward)
033	ロンドンデリーの歌 (Traditional)
034	バンジョーをかき鳴らせ (S.C. Foster)
035	小鳥ならば (Traditional)
036	ローレライ (F. Silcher)
037	フニクリ・フニクラ (L. Denza)
038	わらの中の七面鳥 (Traditional)
039	故郷の人々 (S.C. Foster)
040	ジングル・ベル (J.S. Pierpont)
041	別れ (F. Silcher)
042	愛の夢 第3番 (F. Liszt)
043	主よ、人の望みの喜びよ (J.S. Bach)
044	歡喜の歌 (L.v. Beethoven)
045	真珠採りの歌 (G. Bizet)
046	ゴセックのガボット (F.J. Gossec)
047	ハイドンのセレナーデ (F.J. Haydn)
048	パッサリのメヌエット (J.S. Bach)
049	パッヘルベルのカノン (J. Pachelbel)
050	歌劇「魔笛」より (W.A. Mozart)
051	月光の曲 (L.v. Beethoven)
052	びっくりシンフォニー (F.J. Haydn)

番号	ソング名
053	野ばらに寄す (E.A. MacDowell)
054	闘牛士の歌 (G. Bizet)
055	私のお父さん (G. Puccini)
デュエット	
056	こげこげポート (Traditional)
057	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (Traditional)
058	おめでとうクリスマス (Traditional)
059	スカボロ・フェア (Traditional)
060	ちょうちょ (Traditional)
061	もみの木 (Traditional)
062	メリーさんのひつじ (Traditional)
063	10人のインディアン (Septimus Winner)
064	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (Traditional)
065	きらきら星 (Traditional)
066	むすんでひらいて (J.J. Rousseau)
067	かっこう (Traditional)
068	かわいいオーガスティン (Traditional)
069	ロンドン橋 (Traditional)
コードレスン	
070	ビル・ベイリ(帰っておいでよ) (H. Cannon)
071	アイルランド人のほほ笑みは (E.R. Ball)
072	ダウン・バイ・ザ・リバーサイド (Traditional)
073	聖者の行進 (Traditional)
074	円舞曲「春の声」(J. Strauss II)
075	草競馬 (S.C. Foster)
076	茶色の小瓶 (Joseph Winner)
077	ロッホ・ローモンド (Traditional)
078	おお、スザンナ (S.C. Foster)
079	グリーンスリーブス (Traditional)
080	オーラ・リー (G. Poulton)
081	きよしの夜 (F. Gruber)
082	ドナウ川のさざ波 (I. Ivanovici)
083	きらきら星 (Traditional)
084	むすんでひらいて (J.J. Rousseau)
085	かっこう (Traditional)
086	かわいいオーガスティン (Traditional)
087	ロンドン橋 (Traditional)
088	アメリカンパトロール (F.W. Meacham)
089	夢見る君 (S.C. Foster)
090	リパブリック讃歌 (Traditional)
091	植生の宿 (H. Bishop)
092	花のワルツ(くろみ割り人形より) (P.I. Tchaikovsky)
093	アロハ・オエ (Q. Liliuokalani)
094	線路は続くよどこまでも (Traditional)
095	愛しのクレメンティン (Traditional)
096	蛍の光 (Traditional)
097	大きな古時計 (H.C. Work)
098	アメージング・グレース (Traditional)
099	マイ・ボニー (H.J. Fulmer)
100	アルプス一万尺 (Traditional)
101	もろびとこぞりて (G.F. Händel)
102	シューベルトのアベマリア (F. Schubert)

- これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただし3曲(ソング番号001～003)は除きます。
- 内蔵ソングのうち、一部のソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
8ビート	
001	8ビートモダン
002	60'sギターポップ
003	8ビートアドリア
004	60's 8ビート
005	8ビート
006	オフビート
007	60'sロック
008	ハードロック
009	ロックシャッフル
010	8ビートロック
16ビート	
011	16ビート
012	ポップシャッフル
013	ギターポップ
014	16ビートアップテンポ
015	クールシャッフル
016	ヒップホップライト
バラード	
017	ピアノバラード
018	ラブソング
019	6/8モダンエレピ
020	6/8スローロック
021	オルガンバラード
022	ポップバラード
023	16ビートバラード
ダンス	
024	ユーロトランス
025	イビサ
026	スイングハウス
027	クラブダンス
028	クラブラテン
029	ガラージ1
030	ガラージ2
031	テクノパーティー
032	UKポップ
033	ヒップホップグループ
034	ヒップシャッフル
035	ヒップホップポップ
ディスコ	
036	70'sディスコ
037	ラテンディスコ
038	サタデーナイト

スタイル番号	スタイル名
039	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
040	ビッグバンドファスト
041	ビッグバンドバラード
042	ジャズクラブ
043	スイング1
044	スイング2
045	5ビート
046	ディキシーランド
047	ラグタイム
リズム&ブルース	
048	ソウル
049	デトロイトポップ
050	6/8ソウル
051	クロコツイスト
052	ロックンロール
053	コンボブギー
054	6/8ブルース
カントリー	
055	カントリーポップ
056	カントリースイング
057	カントリー 2/4
058	ブルーグラス
ラテン	
059	ブラジリアンサンバ
060	ボサノバ
061	フォホ
062	ティファナ
063	マンボ
064	サルサ
065	ビギン
066	レゲエ
ボールルーム	
067	ウィンナーワルツ
068	イングリッシュワルツ
069	スローフォックス
070	フォックストロット
071	クイックステップ
072	タンゴ
073	パソドブレ
074	サンバ
075	チャチャチャ
076	ルンバ

スタイル番号	スタイル名
077	ジャイブ
トラッド&ワールド	
078	USマーチ
079	6/8マーチ
080	ジャーマンマーチ
081	ポルカポップ
082	ポルカオーバークライナー
083	タランテラ
084	ショーチューン
085	クリスマススイング
086	クリスマスワルツ
087	スコティッシュリール
ワルツ	
088	スイングワルツ
089	ジャズワルツ
090	カントリーワルツ
091	ワルツオーバークライナー
092	ミュゼット
ピアニスト	
093	ストライド
094	ピアノスイング
095	アルペジオ
096	ハバネラ
097	スローロック
098	8ビートピアノバラード
099	6/8ピアノマーチ
100	ピアノワルツ

エフェクトタイプリスト

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01	Hall 1 (ホール1)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
02	Hall 2 (ホール2)	
03	Hall 3 (ホール3)	
04	Room 1 (ルーム1)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05	Room 2 (ルーム2)	
06	Stage 1 (ステージ1)	ソロ楽器に適したリバーブです。
07	Stage 2 (ステージ2)	
08	Plate 1 (プレート1)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
09	Plate 2 (プレート2)	
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01	Chorus 1 (コーラス1)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
02	Chorus 2 (コーラス2)	
03	Flanger 1 (フランジャー 1)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
04	Flanger 2 (フランジャー 2)	
05	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様一覧

サイズ/重量	寸法	幅×奥行き×高さ	945×348×118(mm)	
	質量		4.5kg (乾電池含まず)	
鍵盤数			61	
ディスプレイ	タイプ		液晶	
	言語		英語	
パネル	言語		日本語	
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング	
	発音数	最大同時発音数	32	
	プリセット	音色数	139パネル音色 + 13ドラム/SFXキット + 233XGlite音色	
	音源フォーマット		GM/XGlite	
効果	リバーブ		9種類	
	コーラス		4種類	
	ウルトラワイドステレオ		3種類	
	パネルサステイン		○	
伴奏スタイル	プリセット	プリセットスタイル数	100	
		フィンガリング	マルチフィンガリング	
		スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/rit.、メイン/フィルイン	
	その他特長	ワンタッチセッティング	○	
ソング	プリセット	内蔵曲数	102	
ファンクション	レッスン		[1 お手本]、[2 タイミング]、[3 マイペース]、[A-Bリピート]、[コード辞書]	
	デモ		○	
	全体設定	メトロノーム		○
		テンポ		32~280
		トランスポーズ		-12~0~+12
		チューニング		427.0~440.0~453.0 Hz
その他	ピアノボタン		○	
接続端子	MIDI IN/OUT、DC IN 12V、ヘッドフォン/外部出力(ステレオ標準フォン)、サステイン			
アンプ/スピーカー	アンプ出力	2.5W + 2.5W		
	スピーカー	12cm×2		
電源部	電源	電源アダプター：PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品) 電池：単3乾電池(1.5V)×6(別売)		
	消費電力	12W(電源アダプター PA-3C使用時)		
	電池寿命	アルカリ電池で約13時間		
	オートパワーオフ機能	○		
付属品	取扱説明書(本書)、電源アダプター(PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、ソングブック、保証書、譜面立て、製品ユーザー登録のご案内			
オプション(別売)品	ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPE-150/HPE-30)、フットスイッチ(FC4/FC5)、USB-MIDIインターフェース(UX16)			

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

索引

A			
A-Bリピート	26	
B			
BGM再生	23	
M			
MIDI	31	
O			
OTS(ワンタッチセッティング)	... 14		
R			
rit.(リタルダンド)	18	
X			
XGLite音色	6, 14	
イ			
一時停止	22	
イニシャルセンド	29	
イントロ	18	
ウ			
ウルトラワイドステレオ	15	
ウルトラワイドステレオタイプ	... 29		
エ			
エフェクトタイプリスト	41	
エンディング	18	
オ			
オートパワーオフ機能	9, 30	
オクターブ(メイン)	29	
お手本	24	
オプション品	42	
音符表示	13	
音量(全体)	9	
カ			
外部クロック	29	
楽器音	12, 14	
楽器リスト	33	
画面表示	13	
乾電池	8	
キ			
機能	28	
機能設定リスト	29	
ク			
グランドピアノ	15	
ケ			
鍵盤表示	13	
コ			
コード辞書	20	
コードの押さえ方	19	
コード表示	13	
コーラス	15, 29	
コーラスセンドレベル	29	
コーラスタイプリスト	41	
効果音	15	
困ったときは	32	
コンピューターと接続する	31	
サ			
採点	25	
サステイン(パネル)	15, 29	
サステイン(フットスイッチ)	9	
シ			
自動伴奏	16	
仕様	42	
小節表示	13	
シンクロスタート	17	
ス			
数字ボタン	12	
スタート/ストップ	12	
スタイル	12, 16	
スタイル オン/オフ	17	
スタイル音量	29	
スタイルリスト	40	
スプリットポイント	17, 29	
セ			
セクション	18	
全体音量	9	
ソ			
ソング	12, 22	
ソング音量	29	
ソングリスト	39	
タ			
タイミング	24	
タップ	27	
チ			
チューニング (音の高さを微調整する)	29	
テ			
デモ	23	
電源	9	
電源アダプター	8, 42	
テンポ	27	
ト			
トラック	13, 26	
ドラムキット	14	
ドラムキットリスト	37	
トランスポーズ (音の高さを変える)	29	
ナ			
長く押す表示	11	
ハ			
パート	25	
早送り	22	
ヒ			
ビート表示	13	
左手	25	
拍子	27, 29	
フ			
付属品	6, 42	
譜面立て	6	
ヘ			
ヘッドフォン/外部出力	9	
マ			
マイベース	24	
巻き戻し	22	
マスター EQ	9, 29	
ミ			
右手	25	
ミュート(消音)	26	
メ			
メイン/フィルイン	18	
メトロノーム	27	
メトロノーム音量	29	
メロディー音色の変更	23	
ラ			
ランダム再生	23, 30	
リ			
リズム	12, 16	
リバーブ	15, 29	
リバーブタイプリスト	41	
リバーブレベル	29	
レ			
レッスン	24	
ロ			
ローカルコントロール	29	
ワ			
ワンタッチセッティング	14	

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

● 保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

右記の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

● 持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆ 修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
(携帯電話、PHS、IP電話からはTEL 053-460-4830)

FAX

(053) 463-1127

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

◆ 修理品お持ち込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝祭日および弊社休業日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	FAX (03) 5762-2125
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

● ポータブル楽器の機能や取り扱いについては、最寄りの特约店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口

ナビダイヤル



0570-006-808

携帯電話、PHS、IP電話からは 053-460-5272

営業時間

月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ株式会社

デジタル楽器事業部マーケティング部 CL・PKグループ 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

◆ インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://jp.yamaha.com/>

ピアノ/キーボードのホームページ

<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/>

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ

<http://www.music-eclub.com/>

U.R.G., Digital Musical Instruments Division
© 2011 Yamaha Corporation

※ 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

105POTY*. *.*B0
Printed in China

WW14510